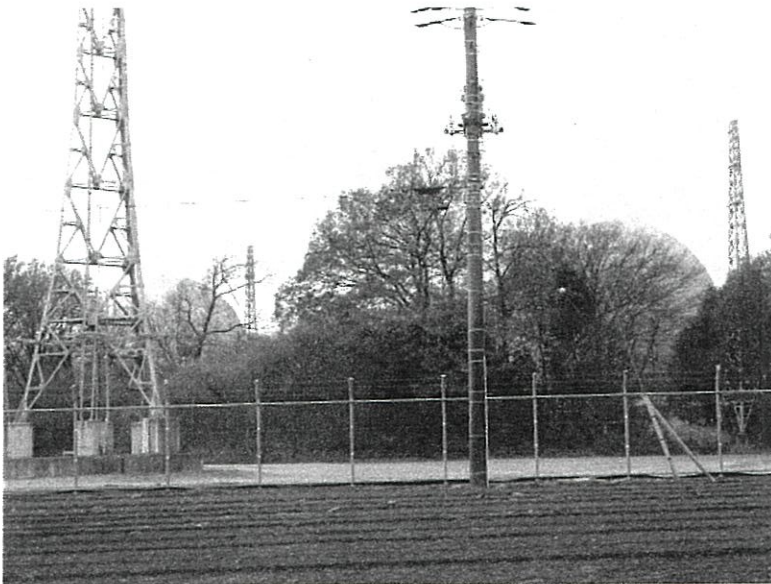


# 自衛隊大井通信所の 周辺住民を規制？



1キロとはこんなイメージ



## 土地利用規制法に基づく

### 「特別注視区域」候補地に・・・周囲1キロが調査対象

「基地交付金も増額され、入間基地には大井通信所の支所まで設置され、機能強化は明らかだ。住民に説明せよ」と私は6月議会で追及してきました。県は詳細を把握していないと答えています。

9月11日には、「特別注視区域」に大井通信所が「注視区域」に入間基地が候補地として公表されました。「特別」と指定されると、土地建物の売買には事前届け出が必要となります。また、土地利用目的などが調査、監視の対象となります。調査内容は法に明確に定められていないので、プライバシーがどこまで守られるのかもわかりません。無届や虚偽の届け出をした場合には、懲罰もあります。

県内の平和運動関係者からも、県内の自衛隊施設や米軍基地を県が情報を収集し、県民に説明することが重要だと声があがっています。今、何が起ころうとしているのか、私たちがこの地域で安心して住み続けられるのかをさらに、追求していきます。



**伊藤はつみ**

**県政のとびら NO.9**

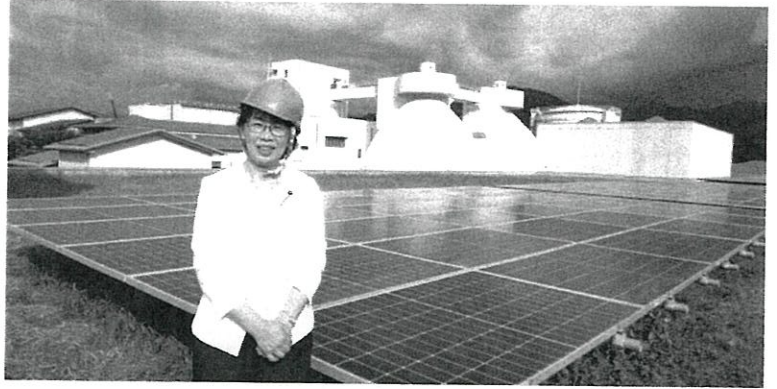
発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年9月24日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

# 日本最初のゼロカーボン宣言県、長野県の太陽光発電視察

ゼロカーボン宣言を全国1番に行った長野県に行ってきました。①公共施設の屋根を民間事業者へ貸し出し。②太陽光パネルを安価で設置しやすいようにグループ購入を支援。③どの地域がパネル設置に効果的か見える化。先進的な取り組みを学んできました。埼玉でも！



千曲川流域下水処理場の屋上

## 東京消防庁「即応対処部隊」委員会視察



熱海の土砂災害など広域自然災害に対応するための消防組織。1チーム13人で3チームが24時間体制で活動しています。小型船舶、重機運転、玉掛け、大型車両免許など多数の免許が必要です。

森林火災現場での残火は赤外線でチェック。設備や機材はどんどん進化していますが、人材育成に予算を充てることこそ重要だと思います。



## 各団体の皆さんと予算要望の意見交換

県議団は、党県委員会と塩川鉄也衆院議員、伊藤岳参院議員、岩淵友参院議員と一緒に、県内団体との懇談会を行いました。県と国への予算要望と9月県議会に向けて、ただいま準備中。「福祉や教育、農工商予算増やして欲しい」「マイナンバーカードと保険証一体化ストップを」多くの声を頂いています。

★9月議会は9/22～10/13



## 第30回みよしまつり

はっぴを着させて頂き、にっこり。2000発の花火や踊り・お囃子、楽しませて頂きました。



農と里山のシンポジウム (川越ウエスタ)



## 360年間継承 武蔵野の落ち葉堆肥農法

「おいしい野菜を食べて欲しい」からこそ 価格保障を！

9月に川越ウエスタで行われたシンポジウムで、地元で農業を営む方々の実践をお聞きました。手間と時間をかけて土をすることの大変さと消費者が求める価格との格差で葛藤する就農者のご苦労が課題。土地にかかる税金問題も平地林や農地を守り続ける壁となっています。

「子どもたちに美味しいものを食べさせたい」この思いがあるからこそ頑張れるという言葉に消費者としても応えなければと強く感じました。

### 埼玉県危機管理防災センター

県庁の本庁舎東側の2階建の施設です。震度7の地震を震度3にできる免震構造。

24カ所の現地画像や報道番組を映し出す大画面ルーム(写真)や300人が一同に活動するオペレーションルーム、備蓄庫など、県民の命を守る拠点となっています。



## 伊藤はつみ

## 県政のとびら NO.10

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年10月8日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

# ひとり一人の利用者の声と尊厳を大切に 障がい者施設を県議団で視察



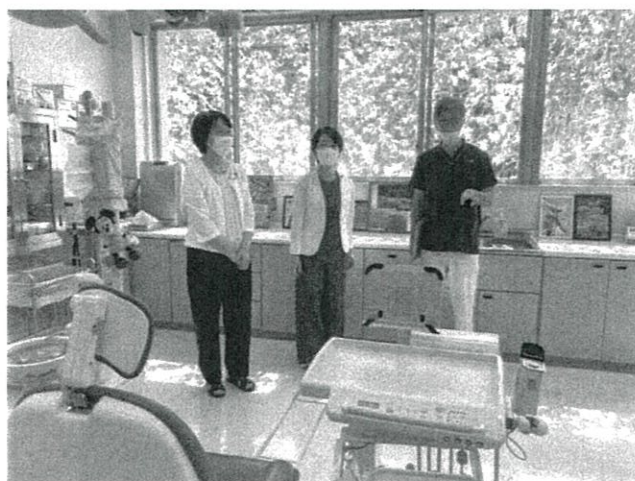
トイレは自分でできるように、入口から補助器具が設置され工夫されています。「〇〇分経ったら来るからね」の声掛けもポイント。

施設運営は大変。財政確保のしくみを根本から変えないといけません。

障がい者施設  
みめま福祉会  
太陽の里（だいち）



施設の仲間が亡くなられた後も一緒に写真とお花などで飾られた祭壇が設けられていました。



## 県立 嵐山郷（障がい者支援施設）

強度行動障害者や重度心身障害者の入所など大規模な施設。入所待機者は約1600人で施設の増設が求められています。職員確保も大変です。

施設内に設置されている医療棟の歯医者さんは「いつまでも自分の歯で食べられるように診ています」と。視察当日は実習生の皆さんが一生懸命学んでいました。

## 内閣府へ要請

土地利用規制法の区域指定するな！  
大井通信所周辺の住民の声を聴取せよ



塩川鉄也衆院議員、ふじみ野市と三芳町議員らと監視・調査対象区域に指定するなど申し入れ。

地図非公開や「お答えできません」を繰り返すばかりで法の曖昧さをあらためて感じました。明かしたくないほど大井通信所は重要施設だということです。

# 「埼玉から引っ越します」「私も虐待してる？」 みんなの怒りの声が提案を撤回させた！

## 自民党県議団提案 「児童虐待禁止条例改正案」



県庁前で議会の報告中

「小学3年生以下だけの登下校禁止」「下級生のみでの公園遊び禁止」「家に9歳以下の子どもを残しての外出は禁止」という条例案は子育て家庭の事情をいっさい考慮することなく、児童の放置を禁止し、養護者に過度の精神的・肉体的・経済的負担を強いる異常なものでした。

委員会や本会議質疑で内容が明らかになるほど、全国から反対の声が広がりました。県庁には1007件の意見(賛成は2件)が寄せられ、さいたま市のPTAや個人によるオンライン署名10万筆超が集められました。県庁門前をはじめ、県内各地で、連日リレートーク集会が行われました。

自民党県議団による提案取り下げは、このような運動の成果です。

私は取り下げを承認するにあたり、議会運営委員会で「提案されてから委員会採決までわずか1週間しかなかった。余りにも拙速だったのではないか」と反省を求めました。

さらに、「今後、議員提案の条例策定は超党派で議論し、公聴会や参考人質疑などが必要ではないか」と質しました。しかし、自民党議員は、「今までも同じように採択されてきた」と発言。反省はみられませんでした。



議会最終日の議会運営委員会



### 伊藤はつみ

## 県政のとびら NO.11

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年10月22日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811



## 5年ぶり！三芳町民体育祭

10月8日、三芳町運動公園で行われた体育祭。三芳町議員団と参加させて頂きました。ジャージ姿で走る気満々の議員団。私は久しぶりのラジオ体操に体がついていきません。(次の日は体が痛かった)

14色の区の旗が勢ぞろいすると圧巻です。ファミリー参加の姿もあり、スポーツの秋っていいですね。

パン食い競争の参加券を頂いたのですが、最後まで居られずに残念。来年は出場したいです。その前に、体を鍛えます。



## 土地利用規制法 報告会

大井通信所周辺1キロの地域は監視・調査対象

ふじみ野市は内閣府から意見を求められています。その回答期限が10月13日。市民からは「説明をして欲しい」「区域指定はやらないで欲しい」「土地の価値が落ちるのではないか」と不安の声が出ています。

しかし、市は1月市報で説明する、不明な点はコールセンターに問い合わせを、国には撤回は求めないという姿勢です。私たち日本共産党は「区域指定するなど国にしっかり意見してほしい」と市に申し入れたことを報告しました。当日(10/8)は、全県からの参加者で会場がいっぱいになりました。



### テレビ埼玉に登場

「こんにちは県議会です」

★10月22日(日)

★10時～10時15分

9月議会定例会ダイジェストです。党県議団を代表して私がお話しします。ぜひ、ご覧ください。



### 関東大震災の朝鮮人大虐殺(約240人)

#### 「県による調査と慰霊措置を」要望書提出

県による追悼行事の実施や事件全容の調査を実施し報告書の作成を行うことを求めました。



## 「後期高齢者基金・国保安定基金取り崩し、 保険税の負担軽減に使え」

**10月23日から 決算審議が始まりました！**

後期高齢者医療財政安定化基金は、この5年間取り崩し実績がありません。使われていないということです。私は、「昨年度被保険者の多くの方が2割負担になり、悲鳴のような声が寄せられている。令和4年度末で残高100億円以上もある。しかも徐々に増額してきている。もっと、高齢者の負担削減に使うべきだ」と質問しました。

また、国民健康保険財政安定基金ですが、同様に被保険者の負担増が問題になっています。私は、「毎年それなりに取り崩してはいるが、結果的に令和4年度末170億円と増やしてきている。もっと、被保険者の負担軽減に使うべき」と質問しました。

財政課長は この2つの基金は指摘通り保険税負担軽減に使えるとしつつ、所管の部局が判断するものと答えました。

## 県立子ども動物自然公園を委員会で視察

30年ぶりにお邪魔しました。ガラス張りのキリンテラス、こうのとり舎、巣づくりができるように自由に動き回れるペンギンエリア等々、動物たちが動物らしく大切に育てられていました。

女性園長さんの優しい動物を見守る目がとっても素敵！大人も楽しめるお勧めスポットです。



**伊藤はつみ**

**県政のとびら NO.12**

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年11月5日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

# 米軍・防衛省は固定資産税分をはらうべき



## 決算特別委員会 その②

防衛省によると、基地交付金の算定根拠は7割が固定資産税分、3割が基地の機能とされていますが、固定資産税相当額は交付されていません。私は、令和4年度に県内自治体に交付された金額15億47359円に対して、県として試算している固定資産税額はいくらかと質問しました。

企画総務部長は資産税相当額は約48億円で、基地交付金と比べると30億円ほど不足していると答えました。。

私は「国は少なくとも固定資産税額は払うべきだ」と主張し、課長は「増額を要望していく」と答弁しました。

10/16 平和委員会の皆さんと  
党県議団で県と懇談

## マイナンバー制度はトラブルだらけ



### 一歩立ち止まって、総点検を 決算特別委員会 その③

県内のトラブル事例について、原因を追究しました。以下情報システム課長の説明です。

- ①公金受け取り口座に別人を紐づけは、申請者が窓口の席を立つまでに次の申請者の手続きを始めてしまった。
  - ②給付金の誤振り込みは同性同名で同じ生年月日の人があまたま同じ市にいて間違っ紐づけてしまった。
  - ②アルバイトがポイントを不正取得したのは、アルバイトがたった一人でマイナポイント窓口対応をしており、自分のカードをこっそり入れ替えをした。
  - ③保険証は紐づいていないと確認したいと言ってきた人に、逆に紐づけてしまった。
- 私は「このようなトラブルを防ぐための対策として、行政報告には研修と点検とあるが、それでこのようなトラブルを防げるのか？」と質問しましたが、課長は総点検をしたいとの答えに留まりました。私は点検を急ぐよう求めました。

## 2024年度 予算要望

日本共産党埼玉県委員会と県議団連名で大野知事宛に311項目を要望。

「県民の切実な声を知事にしっかり受け止めて頂きたい」と中山企画財政部長に手渡しました。





# 国への予算要望 ～各省庁と懇談

## 「このままでは水道料金引き上げになる！」



11月9日、党県議団は、党埼玉県委員会と国会議員団埼玉事務所とともに予算要望書を政府に提出。各省庁と懇談しました。

私は、県の水道事業が、水資源開発事業ハツ場ダムの建設に5320億円も支出し、年間30億円も返済しており、さらに思川開発の将来の返済額が年間3億円に上ると指摘しました。

水道法によって水道用水の基準が上がったために、県内5カ所の浄水場すべてに高度処理施設が必要になります。大久保浄水場では現在、改修中で616億円必要。うち国費は42億円に過ぎません。これらが将来の私たちの負担につながっていくのです。県は、財政シミュレーションで、今後20%の料金引き上げが必要だと公表しています。

私は、法に基づく整備なのだから、高度処理や耐震化の国の助成率をもっと引き上げるべきだ」と指摘しました。厚労省は、「人口減少、施設の老朽化・・・に対応しどう安全な水を届けていくか知恵を絞る必要がある。広域連携などで、少しでもコスト削減につながればと考える。都道府県の意見を踏まえて、国として支援に努めていきたい」と答えました。

### 全国女性消防操法大会9位

有明防災公園で行われた大会に、応援に行ってきました。仕事や家事をやりながらの消防団活動に感謝の気持ちでいっぱいです。キレキレの演技に大拍手。



## 伊藤はつみ

### 県政のとびら NO.13

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年11月19日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811

## 決算審議で課題が浮き彫り

埼玉県だけ、山岳救助ヘリが有料です。有料地域が限定されているとは言え、5分で5千円もかかります。令和4年度は7件が対象。

ヘリの出動判断は消防が行いますが、支払い困難な方の場合、どうするのかと質問しました。県は「生活保護世帯は免除、生活が困難だという場合はその都度検討する」と。また「有料化の狙いは無謀な登山抑止だけではなく、危険な登山に対する受益者負担だ」とも答えました。

## 山岳救助ヘリ有料問題



## 交番の削減はやめて

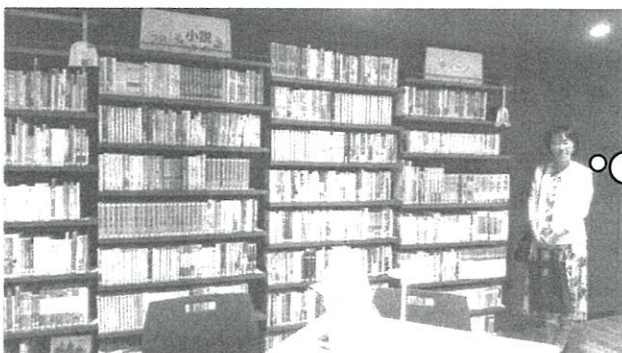
交番の増設は県民の強い願いです。人口当たりの警察官の負担率は埼玉県がワースト1位。令和3年度から県警は、東松山・久喜・狭山・東入間・川越警察署の7交番を派遣所に格下げしました。

増員は平成30年から行われていないため、人手不足で交番に複数人員を配置できないので、交番を派遣所に変え、警察官OBなどの相談員を複数配置しています。身近な交番を増やすためにも警察官の増員を国にも求めました。



## 国保税率 完全統一の撤回を 県議団が知事に要請

県は、第3期国保運営方針案への県民コメントをこの夏に募集したばかりです。国保会計への一般財源からの繰り入れを全廃するという方針には反対の意見が多く寄せられていました。しかし、突然、2030年度には県内を完全統一すると明記したのです。県民の意見を聞かず、さらに、国保税引き上げにつながる運営方針です。認めるわけにはいきません。



大井中央公民館の跡地にできた文化施設。学ぶ場として作り上げていくのは私たち。



## 「秋の収穫祭」 人参やかぶ、里芋が美味しい 地産地消を大切にしたいですね

「今年の夏も暑くて、朝の水やりから苦労して育ててきた作物。美味しく育ってくれて感謝」と農家の方のお話しに、食べさせて頂きこちらこそ感謝しています。

三芳町の産業祭では、大鍋に地元野菜たっぷりのけんちん汁1500食分が完売！（写真）野菜の品評会では、種類豊富な野菜が並び、子どもたちの給食にもっと活用できたらと感じました。暑さでネギが溶けてしまったり、米粒が大きくなり、対策は待たなしです。ソーラーシェアリングが研究されていますが、設備費の負担が重く県内での普及も遅れています。私は、決算特別委員会で予算の拡大を求めました。

**12月県議会は12/4～12/22です**

**山崎すなお県議（川口市選出）が一般質問**

**11日（月）午後3時～の予定 ぜひ傍聴下さい**



**伊藤はつみ**

**県政のとびら NO.14**

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年12月3日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811



ふじみ野市内での議会報告会で交流中

## 子ども医療費 助成制度 埼玉もやっと拡充します！

埼玉県は、未就学児までしか助成していませんでした。しかし、知事選を終え、9月県議会で知事が「来年度から通院は小学3年生まで、入院は中学3年生まで無料にする」と公言。その分、市町には県からお金が入ることになります。

ふじみ野市と三芳町議会ではこの12月議会で高校卒業までの助成拡大が可決される見込みです。

## 飯能市から朝霞市へ移転した企業にも、補助金？ 企業立地促進補助 (決算特別委員会)

産業立地促進補助は、県内に新たに立地した企業に対して、不動産取得税分を上限2億円まで補助する制度です。2022年度には35の企業に対し8億8500万円ほどが補助されています。一方で企業誘致によって創出されている雇用は圧倒的に非正規雇用です。これは創出雇用要件が5人で非正規でも良しとしているからです。

私は、「2億円も補助されるような大企業はもっと要件を重くすべき。非正規ではなく正規雇用創出を要件とすべき」と質問しました。企業立地課長は、「補助要件を厳しくすれば、他県に企業が出て行ってしまいます。非正規も大事な雇用だ」など答弁しました。

また、この制度は県内の自治体から別の自治体に移転した際にも補助されます。補助された35の企業の中には、飯能市で長期にわたり事業を行い、惜しまれながら朝霞市に移転した企業もあります。私は、「県内から県内に移転した企業も対象とするのはいかがなものか」と質問。企業立地課長は、県外に移転してしまうより県内移転して欲しいという趣旨の答弁でした。

## 教材置き場だったところが教室に 特別支援学校の保護者・教職員と懇談

2007年度県立の特別支援学校の在籍児童生徒数は4,671人でしたが、2023年度8,482人と1.82倍。県は10年ぶりに岩槻はるかぜ特別支援学校を今年開校しましたが、それ以外は既存校の増築や既存高校内に分校を設けるという対応で、新校は作らないという方針です。これ以上、学校施設を教室に転用することはできない。新校建設のため国の補助金の増額を県議会からも求めて欲しいと要望がだされました。



# 有機農業促進を！「オーガニックビレッジ宣言」 学校給食にも取り入れている小川町



移住就農者の畑にて(左端が伊藤県議)

農家の17%が有機農業に取り組んでいる小川町。JAS規格の煩雑さを避けた独自の認証制度「おがわん」認証を作っています。技術講習会や残菜を使った液肥、学校給食への活用、食育の学習など、計画目標を持って進められています。

「くらしの工夫を重ね、種をまいて育てる農業は、平和に一番近い生業かもしれない」若き農業者のこんな素敵な言葉に希望を感じました。学校給食にも、できることから少しずつ活用していく。次に訪問する時は、ぜひ給食を試食したいです。

## 浄水場の高度浄水処理施設 水道料金に影響しないように

私たちの地域の水は、さいたま市にある大久保浄水場から荒川を渡って送水されてきています。

水質基準を高くした国。その対応で現在600億円超の高度浄水処理施設の工事中。この負担が私たちの負担する水道料金に影響しないように党県議団は求めています。

そもそも、近年の異常気象や開発の影響で自然環境が著しく変化してカビ臭がしたり、化学物質が流れたりしているのが最大の問題点です。



大久保浄水場の広さはディズニーランドと同じ！ 県内最大の浄水場



### 伊藤はつみ

## 県政のとびら NO.15

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年12月17日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811



病院併設の病児保育室(熊谷市)



## 働くことと子育ての両立へ。病児保育所の拡充 「本当は子どもといたい・・・でも休めない」

30～40歳代の女性は非正規労働者も多く、欠勤がそのまま収入の減につながります。現在の病児保育所は、全県で144カ所。地域によって、ばらつきもあります。

小児科学会では「病児保育に手を出すな」「やればやるほど赤字になる」と言われているそうです。私が訪問した熊谷市内の病児保育室の医師は「この事業を拡充させないと、少子化なんて解消できない。病児保育で医療と繋がることで、病気時の対応を学んでもらうこともできる」と話されました。しかし、運営は大変。病児を預かれば利用者一人当たりの補助がありますが、利用者無しの場合はゼロ円。保育士の確保も大変です。財源は国と県と市町村が3分の1ずつ負担します。子どもが病気の時は、安心して仕事を休める環境を整えること、これが前提です。

## ミサイル想定訓練の中止についての知事発言 撤回と訓練の中止を求めます



小川町の弾道ミサイル想定避難訓練を考える会のみなさんと懇談中

小川町は1月19日に「弾道ミサイル想定避難訓練」を中学校で実施する方向で準備を行ってきましたが、「連日報道されているパレスチナなどの戦争被害を生徒に想起させ、不安にさせる。受験を控えていることにも配慮した」などの理由から「中止」を判断しました。しかし知事は、定例記者会見で「避難訓練で死傷者を確実に減らせると思う」「実施しないことは命を軽んずる行為だ」と町の判断を批判。小川町の「考える会」が知事に発言の撤回と上里町で12月19日に実施予定の訓練を中止するように要望書を提出しました。



本会議で決算討論



山崎すなお県議(真ん中)一般質問後の交流会

## 令和4年度埼玉県決算を不認定 国保税の引き上げ、県立高校の統廃合

党県議団は、令和4年度予算に対し、児童相談所・一時保護所の整備や特別支援学校の新設や増築などを評価し、賛成をしています。しかし、決算特別委員会で審査した中で、看過できない問題点が浮き彫りとなりました。そこで、決算を不認定と判断し、私が代表して討論を行いました。

理由は、①賃金が上がり物価高騰で苦しい県民に寄り添うことなく、県の国保運営方針により、22自治体が国保税を引き上げたこと。また、県営住宅の応募倍率が2.8倍もあるのに、メンテナンス予算が不十分なため、5069戸もの空き室を出していること。②県教育委員会は県立高校を12校から6校にする計画をすすめています。特に、鳩山町では統廃合反対の意見をあげているにもかかわらず、越生高校と鳩山高校の統廃合の準備を地元参加なしにすすめていること。③性の多様性尊重条例に定められているにもかかわらず、ファミリーシップ・パートナーシップ制度策定の検討もされていないこと。④月200時間以上の時間外勤務を行った職員は13人で、令和3年度14人からの改善がみられないこと、などです。

また、①下水道料金の引き上げに連動しかねない維持管理負担金の引き上げが一部の地域で行われていること、②県の示した水道会計の財政シュミレーションにおいて、料金引き上げを世論誘導していることから、公営企業会計決算も不認定としました。



**伊藤はつみ**

**県政のとびら NO.16**

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2023年12月31日

〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39

電話・FAX 049-269-1811



## 平和だからこそスポーツできる ふじみ野市ロードレース大会

12月10日、ふじみ野市第2運動公園周辺で行われたロードレース。2キロ、3キロ、5キロ、親子レースと1100人を超える参加者が集まりました。当日は冷たい風の強い朝でしたが、会場まで走ってくる人も。

私は、沿道で声援を送りました。(走れませんっ)  
元オリンピックメダリストの千葉真子さんや駅伝で有名なコモディイダの選手の皆さんの走りを近くで見ることができ、余りの速さに驚きでした。

走る人も応援の人もとっても楽しい時間を過ごすことができました。これも平和だからこそです。

## 養鶏農家への支援強化を 農民連が鳥インフルエンザについて緊急要望

県内で鳥インフルエンザが発生した問題を受け、12月19日農民連が緊急要望と懇談を行い、私も同席しました。

養鶏農家さんからは感染を防ぐためにどうしたら良いのかと声があがり、担当者が「不安はわかります。それぞれの農家さんの状況を見ないと具体的なアドバイスはできないので、家畜保健衛生所に、相談にのるよう言うておきます」と言ってくれました。

また農家さんから「万が一発生した場合の補償は」との質問が出され、県の担当者は「殺処分を行った鳥について、すべて補償されます。近隣で発生し、移動制限がかかったとき、卵を洗浄して出荷するという特例措置があります」と説明がありました。



### LP ガス料金補助のお知らせ

1世帯2300円が補助される補正予算が採択されました。手続きは不要。前回補助されなかった家庭にも拡大されます。補助時期は、ガス会社によって差がありますが年明けの3月～4月にかけて実施されます。

12/3「原発いらない」  
富士見・三芳集会にて



# 「住民の安心・安全を」力あわせて頑張ります！ 入間東部地区 消防出初式（三芳町グラウンド）



1月7日 参加した三芳町議員団と一緒に



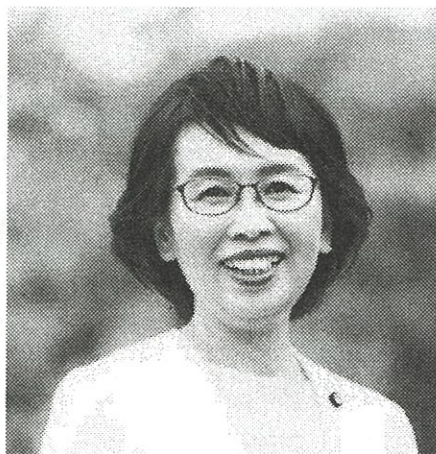
1月1日に発生した能登半島地震で尊い命を失われた方々、被災に見舞われた皆さんに心からお見舞い申し上げます。改めて、平時からの対策の不十分さを感じざるを得ません。消防への支援要請も今後は想定されます。被災地にエールを込めて一斉防水が行われました。

私は、埼玉県の支援について報告。防災ヘリ、警察緊急支援隊や警察犬も石川県に出動しました。相談窓口対応に県職員も七尾市に向かいました。災害時には専門知識のある消防の力が頼りになります。日本共産党県議団では、団員の処遇改善や消防職員の増員を求めています。

救援募金は被災自治体に送ります。ありがとうございます。



1月6日 上福岡駅西口（左から5人目が伊藤県議）



## 伊藤はつみ

### 県政のとびら NO.17

発行 日本共産党 伊藤はつみ県政事務所 2024年1月14日  
〒356-0050 ふじみ野市ふじみ野3-10-39  
電話・FAX 049-269-1811



1月1日の朝 ふじみ野市

## 大井通信所が大変！ 監視が強化される？

土地利用規制法の特別注視区域に指定された、大井通信所の周辺1キロ。通信所の機能を阻害する行為をすると罰金や刑罰がかけられます。

住民説明会を求めてきましたが、応じません。

ふじみ野市内での元旦宣伝では、みなさんに報告しながらご挨拶しました。今後、学習会も予定しています。

## 原発はいらない 被災地に思いを寄せて

鶴瀬駅前での三芳9条の会の皆さんとのスタンディング。「石川県の志賀原発が動いていたらぞっとするね」の会話からスタート。

地震が頻発し、原発への不安も続いています。

甚大な被害があった珠洲市も一時は原発誘致が進められていました。この事実を多くの人に知って欲しいです。



1月3日 鶴瀬駅西口



1月5日 知事公館

## 県議会の賀詞交換会

埼玉特産のいちご。「ベにたま」に「あまりん」それに、イチゴサイダーにいちごバームクーヘンに舌鼓。しっかりご挨拶も交わしました！



## 落ち葉伝統農法 三富の芋 県外からも...

焼きいもを食べたい私と栗きんとんを作るという城下のりこ県議団長。じっくり時間をかけて焼かれたサツマイモは最高でした。買い物中も県外ナンバーの車が続々と訪れていました。埼玉すごい！



昨年未 三芳町にて